

介護トピックス

第1号

全事業所スタッフを対象とした「認知症のある方への対応の工夫と考え方」に関する講演会を開催

平成29年6月14日（水）、全事業所スタッフを対象に「認知症のある方への対応の工夫と考え方」に関する講演会を開催しました。

今回講演をお願いした佐藤良枝先生は、神奈川県小田原市の曾我病院において作業療法士・バリテーションワーカーとしてご活躍されています。

「バリテーション」とは、アルツハイマー型認知症および類似の認知症の高齢者とコミュニケーションを行うための方法の一つで、認知症の高齢者に対して、尊敬と共感をもって関わることを基本とし、お年寄りの尊厳を回復し、引きこもりに陥らないように援助するコミュニケーション方法です。

今回の講演は、佐藤先生が実際に接してきた数多くの認知症高齢者の症例に基づいており、直ぐに実践で役に立つ内容でした。

参加者からは、「認知症の方への接し方を改めて確認することができた。是非アセスメントに活かしていきたい」（サ高住相談員）「今まで認知症に関する研修は何回も受講したが、実際の症例に合わせたケア方法に関する研修は初めてでとても勉強になった」（ケアマネジャー）「認知症の方への声かけの工夫等、明日からのサービスに活かしていきたい」（介護スタッフ）ととても好評でした。今後も、介護の現場で役に立つ研修を企画しサービスの向上に努めていきます。



講師は公益財団法人積善会 曾我病院
認知症疾患医療センター
作業療法士&バリテーションワーカー
佐藤 良枝 先生



【お問い合わせ先】
介護事業部サービス管理担当
☎03-6811-5821